

お子さんの星

九星気学・その暮らしと親子の関わり方

ゆい 様

鑑定とアドバイス

声のかけ方を知りたい、とのお話でしたので、ゆいさんの星の性質と、ご両親それぞれとの関係を中心にまとめています。

ゆいさんは、本命星が七赤金星、月命星が二黒土星のお子さんです。

かおりさん（三碧木星）とは、金は木を剋す（相剋）、相剋（違いを活かす関係）の関係です。

だいすけさん（五黄土星）とは、土は金を生む（相生）、相生（支え合う関係）の関係です。

本文の接し方のヒントを、日々の関わり方の参考にしてください。

ゆいさんの星

生年月日	2020年8月25日
本命星	七赤金星（五行：金）
月命星	二黒土星（五行：土）
傾斜	坎宮

その暮らしと接し方

七赤金星のお子さんは、明るく人なつっこく、周りを楽しませるのが好きなタイプが多いといわれます。おしゃべりが得意で、甘え上手な面もある傾向です。楽しいことを優先して、やるべきことが後回しになることもあるかもしれません。「これが終わったら遊ぼうね」と順番を示す関わり方が向いているとされます。話をよく聞いてもらえると満たされやすいので、その日の出来事を聞く時間をつくってみてください。

月命星（二黒土星）から見た内面

内面に二黒土星の性質をもつ人は、まじめで、周りの期待に応えようとする気持ちが強い傾向があるとされます。子どもの頃から、お手伝いや頼まれごとを丁寧にこなしてきたかもしれません。慣れた環境で落ち着いて力を出せるタイプといわれます。

傾斜（坎宮）

坎宮傾斜は、坎宮にもともと座る一白水星の性質が、性格の傾きとして表れやすいとされます。人当たりは柔らかく、相手に合わせる器用さがある一方、内側ではじっくり考えて慎重に判断する傾向があります。聞き上手な面もあるといわれます。気持ちを抱え込みすぎないように、ときどき言葉にして外へ出すことを意識するとよいかもしれません。

親子の関わり方

親の本命星とお子さんの本命星の五行の関係から、関わり方のヒントをお書きします。

かおりさんの星

生年月日	1988年12月2日
本命星	三碧木星 （五行：木）
月命星	五黄土星（五行：土）
傾斜	震宮

かおりさんとゆいさん 相剋：子から親が学ぶ

組み合わせ	かおりさん 三碧木星 × ゆいさん 七赤金星
五行の関係	金は木を剋す（相剋）

ゆいさんの五行がかおりさんの五行を剋す「相剋（そうこく）」の関係です。性質の違いがはっきりしている分、かおりさんがゆいさんから新しい見方を教わることの多い親子とされます。ゆいさんの思いがけない発想に、はっとさせられる場面もあるかもしれません。一方で、ゆいさんのペースに振り回されていると感じることもあるようです。かおりさんが自分の気持ちも大切にしながら、約束ごとを一緒に決めていくと、お互いに過ごしやすくなるかもしれません。

だいすけさんの星

生年月日	1986年4月18日
本命星	五黄土星 （五行：土）
月命星	九紫火星（五行：火）
傾斜	坎宮

だいすけさんとゆいさん 相生：親が子を育む

組み合わせ だいすけさん 五黄土星 × ゆいさん 七赤金星

五行の関係 土は金を生む（相生）

だいすけさんの五行がゆいさんの五行を生む「相生（そうじょう）」の関係です。だいすけさんの関わりが、そのままゆいさんの伸びる力になりやすい親子とされます。ゆいさんはだいすけさんのそばで安心して挑戦しやすいといわれます。気をつけたいのは、だいすけさんが先回りして手を出しすぎることです。見守る時間をつくり、ゆいさんが自分でやり遂げる経験を増やしてあげると、持ち味が育ちやすいかもしれません。

相性は、関係の良し悪しや行く末を決めるものではありません。お互いの持ち味の違いを知り、関わり方を工夫するための手がかりとしてお読みください。

星の出し方

- 本命星は生まれた年（立春から翌年の節分まで）、月命星は生まれた月（節入りから次の節入りまで）の九星です。節入りの日時は天文計算で求め、国立天文台の暦と照合しています。
- 傾斜は、生まれた月の月盤で本命星が入っている宮です。

本鑑定は九星気学にもとづく参考情報であり、結果や効果を保証するものではありません。医療・健康、投資・金銭、法律に関する判断の代わりにはなりませんので、それらは医師・専門家にご相談ください。

お預かりした生年月日は本鑑定の作成にのみ使い、納品から30日で手元の記録を削除します。